Yuki Ninagawa

蜷川 有紀〈画家・女優・映像作家〉

＜プロフィール＞



株式会社オスカープロモーション

〒107-0052　東京都港区赤坂4丁目15番地1号
ONE AOYAMA 16F
TEL 0120-303-412　　FAX 03-5545-5364
HP　http://www.oscarpro.co.jp/

Yuki Ninagawa

蜷川 有紀<画家・女優・映像作家>

Profile

生年月日	1960年8月18日
出身地	神奈川県

Activity

略歴

１９７８年、つかこうへい構成・演出『サロメ』にて、三千人の応募者の中から主役に選ばれ女優としてデビュー。
１９８１年、映画『狂った果実』でヨコハマ映画祭新人賞受賞。
以降、映画『ひめゆりの塔』『もどり川』『人でなしの恋』やTV『鬼龍院花子の生涯』など出演作多数。舞台では「仮名手本忠臣蔵」「にごり江」などで確実な演技で評価を得る。
女優業だけにとどまらず２００４年には、鈴木清順原案の短編映画『バラメラバ』を監督・脚本・主演。『バラメラバ』小説＆ＤＶＤを上梓。
２００８年、Ｂｕｎｋａｍｕｒａ Ｇａｌｌｅｒｙにて絵画展『薔薇めくとき』を開催。同年度情報文化学会・芸術大賞受賞。
２０１０年、松坂屋デパートメントストア１００周年記念企画・蜷川有紀絵画展「薔薇まんだら」は、松坂屋上野店及び大丸心斎橋店イベントホールで開催。
その他、テレビ東京開局４５周年番組「寧々・おんな太閤記」タイトル画、ワコールＰＲ誌表紙画なども手がけ、岩絵の具で描き上げた魅惑的な作品が女性たちの圧倒的な支持を得ている。
その他2012 年、渋谷Ｂｕｎｋａｍｕｒａ Ｇａｌｌｅｒｙ企画展「薔薇都市」など毎年大規模な個展を開催。
また、日本文化デザインフォーラム幹事 、（財）全国税理士共栄会文化財団評議員、舞台芸術活動分野選考委員Ｉｎｎｏｖａｔｉｖｅ Ｔｅｃｈｎｏｌｏｇｉｅｓ特別賞選考委員、青森県立美術館・舞台芸術分野アドバイザー等として多くの文化活動にも貢献している。
２０１６年より大正大学客員教授に就任。
父：詩人の水野陽美 ／ 妹:女優の蜷川みほ ／ 伯父:画家の水野富美夫
叔父:演出家の蜷川幸雄 ／ 従妹：写真家の蜷川実花

連載

2013年	神戸新聞（夕刊）

講演

第二十四回 三千院仏教文化講座「桜の文化 薔薇の文化」

画歴

2008年	Anniversary30th as an Actress 蜷川有紀絵画展『薔薇めくとき』 於；東京渋谷 Bunkamura ギャラリー ※同年度情報文化学会・芸術大賞受賞。 テレビ東京開局45 周年番組「寧々・おんな太閤記」タイトル画提供 ワコールPR 誌表紙画提供

2010年　松坂屋デパートメントストア１００周年記念企画
蜷川有紀絵画展『薔薇まんだら』
於；松坂屋上野店及び大丸心斎橋店イベントホール
ハリウッド化粧品カレンダー画 提供

2012年　蜷川有紀絵画展 『薔薇都市』
於；東京渋谷 Bunkamura ギャラリー

2013年　蜷川有紀絵画展 『薔薇迷宮』
於；大阪 大丸心斎橋店イベントホール
シンガポールアートフェア MIZUMA ART GALLERY より出品。

2014年　Ｂｕｎｋａｍｕｒａ２５周年記念 蜷川有紀絵画展『薔薇の旅人』
於；東京渋谷 Bunkamura Gallery

2015年　蜷川有紀絵画展 『薔薇のアンドロギュノス』
於；松坂屋名古屋店 第一、第二 美術画廊

2015年　倉橋由美子没後１０年未収録エッセイ集『最後の祝宴』表紙画を描く
倉橋由美子没後十年『最後の祝宴』発売記念
『Homage to YUMIKO KURAHASHI』
挿画を手がけた蜷川有紀さんとともに倉橋由美子の小説世界をたどる-（原画展）
於；渋谷Bunkamura BI 書店 NADiff modern

2016年　蜷川有紀絵画展 「薔薇のおもちゃ箱」
於：東京渋谷Bunkamura Box Gallery
パークホテル東京 アーティストルーム制作

2017年　狂言師・六世野村万之丞さん襲名披露の舞扇を制作

ＷＥＢ

http://www.oyukibo.com/

所属　株式会社オスカープロモーション
〒107-0052　東京都港区赤坂4-15-1 ONE AOYAMA 16F
TEL:0120-303-412　FAX:03-5545-5364　http://www.oscarpro.co.jp/